腹腔鏡下胆嚢摘出術クリニカルパス

様

	手術前日（入院）　／	手術当日　／	術後１日目　／	術後２日目／	術後３日目 ／(退院)
観察		手術後、病棟へ戻り、回復室へ入ります 熱・脈・血圧などを頻回に測定します 呼吸に異常がないかを観察します	看護師が体温・血圧などを定期的に観察します  		
安静	制限はありません 	手術後はベッド上で過ごします 寝返りは行っていただいて結構です 術後3時間したら、安静解除になります	病院内、制限はありません 		
食事	21時以降は絶食になります 翌朝は手術３時間前まで飲水可能です 看護師が手術時間をお知らせします 	食べ物は一切摂れません 手術後、うがいはできますので看護師に伝えて下さい  問題がなければ手術後３時間後からお水が飲めます	 昼食より普通食が始まります 術後の状態により変更になる場合があります		
清潔	入浴またはシャワーに入れます 爪の長い人は爪を切ります 		シャワー浴ができます （痛みなどの症状をみながら、入院中1回以上は実施しましょう） 看護師が傷を観察します		
排泄		3時間後にトイレに行けます それまでは尿器を使用します	特に制限はありません 		
診察 処置		手術後、病棟に戻り回復室に入ります。心電図モニターや、必要時には酸素を使用します 手術後、創部の観察・ガーゼ交換を行ないます。お腹の傷に管（ドレーン）が入るときもあります	 創部の観察をします 医師の診察があります		
検査	手術に必要な追加の検査をすることがあります		 血液検査を行います		血液検査を行います
薬物療法	必要な方は睡眠薬を飲むことができます 詳しくは看護師にお尋ねください 	 手術室で点滴を入れます  手術後、水が飲めることを確認してから痛み止めの内服が始まります	夕方、点滴を終了します		
説明	入院中の注意点・手術に関する説明などを看護師が行います	医師より手術後の説明がご家族へあります 看護師よりご家族へ手術中の待機の仕方について説明があります			
指導	今後の治療計画についての説明書が手渡されます		薬剤師から薬の説明があります  		
目標	1、手術の目的・麻酔・術後の経過などがわかる 2、不安・疑問などを伝えられる	3、痛み、吐き気、不安、疑問を医療者に伝えられ、苦痛を最小限に抑えることができる			4、退院後の生活がイメージでき、不安や疑問を医療者に伝えることができる

・わからないことがあれば、遠慮なくお尋ねください。
・症状・状態に応じて予定通りにならないことがあります。その場合は、その都度説明します。

2000年4月作成（2025年11月改訂）パス委員会承認　聖隷浜松病院　A5病棟